



臨時休業を振り返って

学校教育課長 遠藤 宗男

100年前に大流行し、当時の日本の人口の0.7%に当たる約40万人が死亡したと言われるスペイン風邪でも、学校では臨時休業が相次ぎ、長期化することによる学習への不安を抱え、大混乱だったと言われています。今回、沼津市では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、昨年度末3月2日に開始した臨時休業は、延長を繰り返し、約3か月間続き、ようやく6月1日に再開することができました。主が戻った学校では、暑さに負けずに元気いっばいの声が響き渡っていましたが、長引く自宅待機中、外出もままならず、友達や先生とも会えない期間が続き、そのことから、不安やストレスを募らせ、体力も心のエネルギーも失っている子供を心配しながらのスタートとなりました。例年、若者の自殺者が急増するのは長期の夏休み明けですが、今回はそれよりも長い3か月の休業でしたので、教員は焦る気持ちを抑えながら、少しずつ、空白期間を埋めていくことが大切だと思います。

子供だけでなく、私たち大人も、乏しい情報を頼りに試行錯誤し、この先どうなるのかわからない不安を募らせながら、暗闇の中を、手探りで歩いてきました。社会では、コロナ禍のストレスとも重なり、不安が募り、そのことが不満につながるという連鎖が生まれ、様々な形でその不満が噴出することになりました。DVや虐待、自粛警察、偏見や差別しかりです。この感染症が、社会とのつながり、人と人とのつながりを希薄にすることの問題点を、多くの皆さんが指摘しています。改めて、つながることの大切さは、どのような時代でも、どのような状況であっても、変わらない価値であると痛感します。

そして、そのつながりは、決して一方的なものではなく、相手の立場を尊重したものでありたいと思います。本来であれば、直接、顔を見て、話ができることが一番ですが、それが難しい時でも、あきらめずに関わりを持ち、つながる努力を続けることが必要なのだと思います。大切なのは、手法ではなく、つながるといふ本質であり、相手を思いやる気持ちです。遠隔通信もそうでありたいと思います。

「今回のコロナ禍に、私たちは試されている」という言葉を耳にします。自らの立場で、子供を支えるために何ができるのか挑む日々が続きます。

たいへんなときに思い出すこと

沼津市立第一中学校長 真野和浩

難しい状況に直面したとき、どう対応していこうかと思い悩むことがあります。こうしたとき、二つのことが浮かんできます。

一つは、研修会に参加したときに挨拶をしてくださった先生のお話です。中学1年のとき、漁業を営む家の友人に誘われて舟で釣りに行ったときのことです。楽しい時間を過ごしたのですが、



天候が急変し、海はしけ、帰ることとなったものの檣で漕ぐ小さな舟の揺れは大きく、初心者にとってはとても耐えられるものではなかったそうです。吐くものもなくなって、ただうずくまって苦しんでいるときに、友人の父親から急に、「じっとしていてもだめだ。漕いでみろ。」と言われ、気持ち悪さと恐怖をじっと我慢し、必死に漕いでみると、港が近づいてきた頃には舟に酔っていた自分のことはすっかり忘れていたという体験談です。年を取った今もたいへんなことに遭遇したとき思い出すのが、友人の父親に教わった荒海での出来事だということです。

もう一つは、星野富弘さんの著書「愛、深き淵より」の中の一節、「渡良瀬川」から学んだことです。小さい頃、渡良瀬川へ泳ぎに行き、速い流れに流され、一緒に来た友人の姿はどんどん遠ざかってしまって、元の所へ戻ろうと必死になってもがいたそうです。溺れ死ぬことが頭の中をかすめると同時に、いつも眺めていた川の流れを思い出し、このまま流されていけば必ず浅い所に行くことに気づき、「そうだ、何もあそこに戻らなくてもいいんじゃないか」と思ったと書かれています。そして、体の向きを変え、下流に向かって泳ぎ始めると速かった流れも、高かった波も静まり、毎日眺めていた渡良瀬川に戻ったということです。「今できる一番良いことをすればいいんだ」と思ったという話です。

「自ら突き進んで挑戦していく」、「焦らずに、今、最善と思うことをしていく」、これらの教えを状況に応じて、「今は」と自分に問いかけてコントロールしています。

電話相談

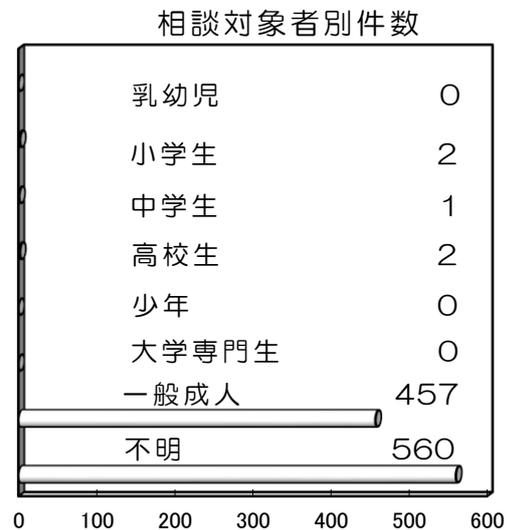


◎非行・不登校・発達・進路・対人関係など青少年に関する相談。
 ◎相談時間：
 午前10時～午後7時 月～金曜日(祝祭日を除く)
 ◎愛称：やまびこ電話 951-7330

令和2年4・5・6月の状況

4月には370件、5月には318件、6月には334件の相談が寄せられました。
 (前年4月：385件、前年5月：216件、前年6月：354件)

1 4・5・6月の相談状況



2 令和2年度の電話相談受信件数状況

総件数 1,022件 (前年同期955件)

(1) 相談内容別

	非行	不登校	発達	性	進路・適性	対人関係	学校生活	問合せ他	無言
件数	0	0	4	4	0	5	2	463	544

(2) 相談対象者別

	乳幼児	小学生	中学生	高校生	少年	大学専門生	一般成人	不明
件数	0	2	1	2	0	0	457	560



新しい生活様式を生きる子供たちの育ちを支える

臨床心理士の石川令子と申します。青少年教育センターで、子供たちや保護者の皆様との面接、「こどもの成長を支える講座『そよかぜ』」の講師などをしております。

「こういうご時世ですから…」 「コロナのこともありますので…」 あちこちでこんな言葉が聞かれるようになりました。皆様の生活にも、さまざまな予期せぬ影響があったことでしょう。

子供たちの日常にもいろいろな変化がありました。大人にはないしなやかさで不自由な生活に立ち向かっている子供たちがいることも事実ですが、個人に背負わされている元々の大変さが、コロナのことでより濃くあぶり出されてくるであろうことも懸念されています。そこで、新しい状況の中で生きる子供たち（ご家族）に心がけてほしいこととお話したいと思います。

1 予測される病気の予防対策

マスクの長時間着用による酸素不足は、予想以上に厄介なことをもたらします。集中力や注意力の低下、血流への悪影響、辛いむくみなどです。下記のことを意識してみましょう。

- 鼻呼吸をします。
- 息を吸うときに、脳に酸素を送っているよ、とイメージします。
- 息を吐くときは、下の方に吐きます。
- 時々、マスクをはずして深呼吸をします。
- 適度にストレッチをして身体をほぐしましょう。

自律神経系の疾患が増えることも懸念されています。生命活動に欠かせない自律神経を整えられるよう、楽しい食事、質の良い睡眠、体温調節などの工夫もしたいものです。

2 レジリエンスを育む

誰もが持っている「心の回復力」のことで、心のしなやかさ、折れない心、などとも表現されていて、ひどく落ち込み苦しい思いをするときにも頼りになる自分の心の力です。レジリエンスは規則正しい生活をする 것과関係があることがわかっていますので、その点からも、三度の食事や早寝早起きをあらためて心がけたいものです。

3 ストレス対処のレパートリーを増やす

「外食にも温泉にも行けない！」 「友達との会話を楽しめない！」 など、今までのストレス対処法が使えない辛さを、この自粛期間に実感された方が多かったと思います。これからのために、時間もお金も努力もいらない手軽にできる対処法をたくさん持っておこう、というものです。新しい生活様式で使えるアイデアを皆で出し合うことも楽しいのではないのでしょうか。

私たち大人は、子供たちの健全な育ちを支えるまなざしを今まで以上に大事にしましょう。

最後に、見通しの持てなさや不自由さで今までにない疲れを感じていた私自身に確かな希望を与えてくれた、あるメッセージのことを紹介します。

***ベッセル・ヴァン・デア・コーク博士からのメッセージ**

「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の世界的危機 このトラウマ的な状況をいかに乗り切るか。自分のため、そしてクライアントのために」

トラウマ治療に長年取り組んでこられた博士の温かいまなざしに満ちた文章で、さっそく生活に採り入れられそうなヒントがたくさん盛り込まれています。日本語訳をインターネットで読むことができます。是非ご覧になっていただきたいと思います。子供たちのこれからの未来に希望を抱きつつ……。

沼津市小中学校生徒指導における指導項目

(「沼津教育振興会生徒指導部会」資料より抜粋)

1 禁止事項

- ・友達同士でのゲームセンター（ゲームコーナー）・カラオケボックス・インターネットカフェ等へ出入りすること
- ・保護者の許可なく、友達同士で外泊したり友達の家に宿泊したりすること
- ・友達同士で物品を売買したり金銭の貸し借りをしたりすること

2 指導事項

(1) 家庭生活に関して

- ・外出する際は、目的・行き先・帰宅予定時刻・同伴者などを家人に告げる。
- ・日没後、特別な用事のない限り、単独または友達同士での外出はしない。
- ・お使いや塾などの帰りには、寄り道をしないで早く帰る。
- ・コンビニ（イトイコナ等）や駐車場（Wi-Fi スポット）等にたむろし、店や一般の人に迷惑を掛けない。

(2) 交通安全に関して

- ・道路交通法違反をしない。
- ・交通機関に対する危険行為をしない。

(3) 非行防止に関して

- ・悪事に誘われても、それに応じない。
- ・犯罪行為をしない。

(4) 携帯電話・スマホ・インターネットに関して

- ・携帯電話・スマホの校内への持ち込みは原則禁止。

(5) その他

- ・アルバイトは原則禁止とする。

高校生に対する立ち入り規制場所

(「生徒指導沼津地区研究協議会」による資料)

令和2年7月現在

場 所 \ 学 校	誠 恵	暁 秀	加 藤 学 園	桐 陽	飛 龍	沼 津 中 央	沼 津 商 業	沼 津 工 業	市 立 沼 津	沼 津 城 北	沼 津 西	沼 津 東	裾 野	小 山	御 殿 場	御 殿 場 南	御 殿 場 西	不 二 聖 心	日 大 三 島	知 徳	
映 画 館	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	E	○	○
ボ ー リ ン グ 場	○	A	A	○	○	A	○	○	A	○	○	○	A	○	○	○	A	A	○	A	○
ハ ッ テ ィ ソ ク セ ン タ ー	○	A	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	A	○	○
ピ リ ヤ ー ト ・ タ ー ジ ー ナ ー	○	×	×	A	×	×	×	×	A	×	×	×	×	C	×	×	×	×	×	×	×
喫 茶 店	○	A	A	A	A	A	○	A	○	○	○	○	○	○	○	○	A	A	A	A	×
カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス	A	A	A	A	A	A	A	B	A	A	B	C	A	C	D	B	A	A	A	A	A
ゲ ー ム セ ン タ ー (コ ー ナ ー)	×	×	A	A	×	×	×	B	A	×	B	C	A	C	D	×	×	×	×	×	×
ま ん が 喫 茶	×	×	×	A	×	×	○	B	A	B	B	×	×	C	×	×	×	×	×	×	×
イ ン タ ー ネ ッ ト カ フ ェ	×	×	×	A	×	×	○	×	A	B	B	×	×	C	×	×	×	×	×	×	×
立 ち 入 り 条 件	×：父母同伴であっても不可 A：生徒のみでは不可、父母同伴であれば可 B：午後5時までは生徒のみでも可、以後は父母同伴で可 C：午後6時までは生徒のみでも可、以後は父母同伴で可 D：日没までは生徒のみでも可、以後は父母同伴で可 E：帰宅した後であれば生徒のみでも可 ○：午後10時までは生徒のみでも可（但し、ゲームセンターを除く） ※ゲームセンター……午後6時以降16歳未満入場禁止。16歳未満であっても、保護者同伴であれば午後10時までは入場可。																				

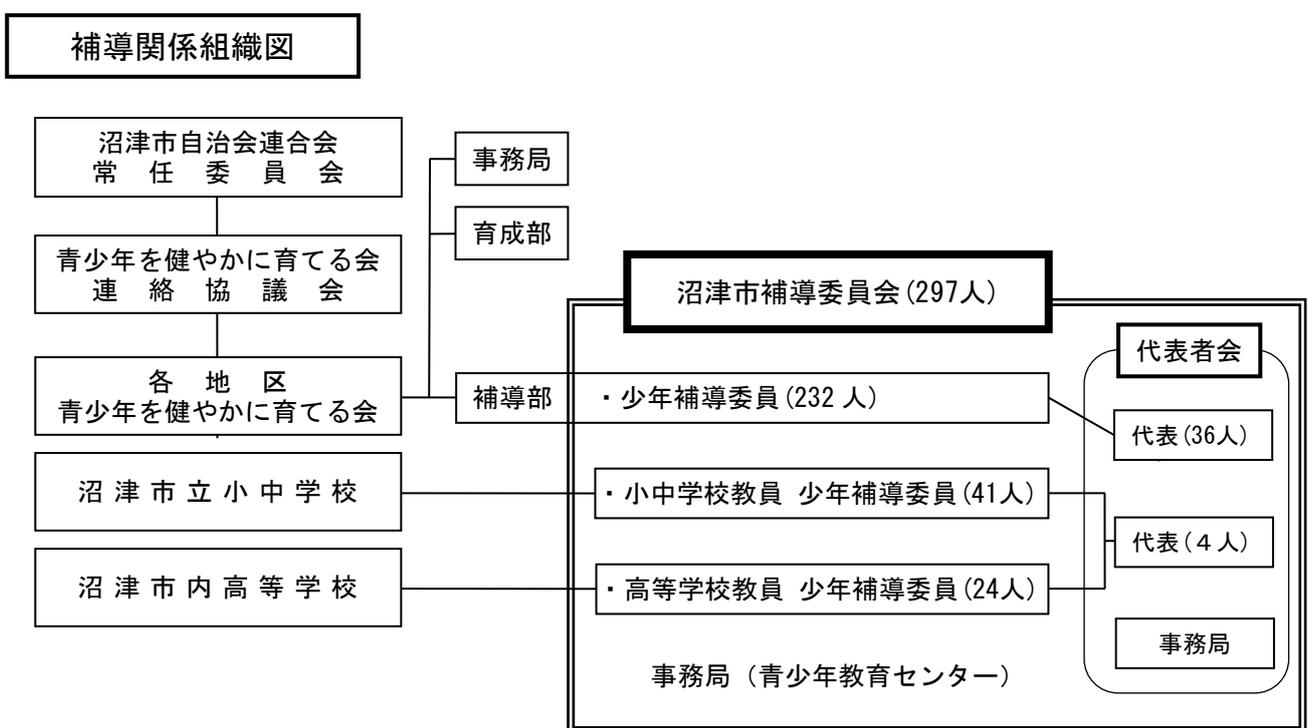
令和2年度補導体制

沼津市補導委員会は、各地区の青少年を健やかに育てる会から推薦された補導委員からなる「青少年を健やかに育てる会補導部門」と、沼津市立小中学校の校長から推薦された補導委員からなる「小中学校補導部門」及び市内の公立・私立高等学校12校(※)の校長から推薦された補導委員からなる「高等学校補導部門」の三部門と、事務局（青少年教育センター）から構成されています。

令和2年度の役員は、会長1名、副会長3名で、18地区の代表各2名と小学校、中学校、公立高校、私立高校の教員代表各1名の、合わせて40名で代表者を構成しています。代表者は年5回行って、連絡調整や情報共有などに努めています。

※沼津商業高校は清水町所在ですが、沼津地区の高校として取り扱っています。

補導関係組織図



《補導活動》

- 地区補導………各地区で計画・運営する補導活動。地区により、月1～2回活動する。
- 中央街頭補導…青少年教育センターで計画・運営する補導活動。沼津駅周辺を巡回する。令和2年度から、ららぽーと沼津でも活動する予定（9月～）。

班名（班数）	曜日・時間	参加補導委員	補導予定回数
火曜午後班(5)	火曜 14時30分～	健やか会推薦補導委員	20回※
教員班(11)	水曜 16時～	小中高校推薦補導委員	22回※
金曜夜班(5)	金曜 19時～	健やか会推薦補導委員	20回※

※当初の計画では火曜午後班25回、教員班33回、金曜夜班25回の予定だったが、新型コロナウイルス感染症予防のため、予定を変更し回数を減らした。

- 特別補導………沼津夏まつり特別補導（令和2年度は中止） 高尾山祭典特別補導
県内一斉少年補導（7月・12月）

令和元年度「不審者情報のまとめ」

本センターでは、市内各小中学校から沼津市教育委員会に報告された「子供が被害者となる事件」を集計しています。令和元年度の状況は下記のとおりでした。

校 区	内 容			校 区 計	ブ ロ ッ ク 計
	露 出	声 か け ・ 撮 影	接 触 ・ 追 い か け 等		
第 一					1
第 二 千 本			1	1	
第 三			3	3	11
香 貫	3		1	4	
第 四 大 平		3	1	4	
静 浦			1	1	1
内 浦					
西 浦					
戸 田					
第 五					1
開 北			1	1	
金 岡 沢 田					
大 岡	1	1		2	7
大岡南	1	1		2	
門 池		2	1	3	
片 浜					4
今 沢					
原		1		1	
原 東		2	1	3	3
愛 鷹		2		2	
浮 島		1		1	
合 計	5	13	10	28	28

令和元年度は、前年度と比較して報告数が激減し（平成30年度79件→令和元年度28件と半減以下）、子供たちの安全・安心が守られる好ましい状態に近づきました。

状況をみますと、不審者の行為は、「声かけ・撮影」13件、「接触・追いかけて等」10件、「露出」5件でした。校區別では「第三・香貫・第四・大平」小学区の11件が最も多く、次いで「大岡・大岡南・門池」小学区の7件でした。逆に少なかったのは「静浦・内浦・西浦・戸田」小学区、「第一・第二・千本」小学区、「第五・開北・金岡・沢田」小学区で、それぞれ1件ずつでした。児童生徒の多い校区や、人の目が少ない校区が狙われやすいのではないかと考えています。

また、被害者となるのは小学校女子児童が28人と最も多く、次いで中学校女子生徒17件、小学校男子児童7件、中学校男子生徒2件でした。低年齢の無邪気で弱い子供を狙う卑劣な者が多いことがうかがえます。

報告数が減ったといっても、決して安心してよいわけではありません。今後も、子供たちの「自分で自分の身を守る力」を高めるとともに、子供たちが守られる環境づくりを進めることが大切です。今一度近所や通学路を親子で歩き、危険箇所をチェックするとともに、不審者と出くわした時どのように対処すべきか、具体的な対応方法を子供と一緒に考え、実際にその場で練習したりする必要があると思います。いざという時には大きな声で助けを求めたり、近所の家に駆け込んだりすることも必要です。そのためにも、まず地域に住む善良な大人と顔見知りになり、見守ってもらい、いざという時には助けてもらえるような関係を築くことも大切だと考えます。登下校の際、交通指導や見守り活動を行ってくださっている方々などに大きな声で気持ちよいあいさつができると、自然に顔や名前を覚えてもらえると思います。

「守る地域」「守られる子供」双方向のつながりと力を高め、子供たちに、安心・安全な生活をしてほしいと強く願っています。

地区によっては、青色回転灯を付けた車でのパトロール（青パト活動）が行われています。青色の光は犯罪を抑止する力があるそうです。センターでも、子供たちの被害をさらに減らせるよう、青パトによる見守り活動を強化しています。

情報コーナー

地域相談員をご利用ください

「沼津市青少年健全育成地域相談員」は、地域や学校が行う青少年育成に対する助言、援助を行うとともに、地域や家庭（青少年本人・家族・関係者等）からの教育相談に応じます。学校等、他機関の紹介も行いますので、いつでもお気軽にご相談ください。

《各地区の地域相談員》

地区	相談員氏名	電話番号						
第一	澁谷 豊寿	952-4355	片浜	田村 昭	952-1332	愛鷹	市川 勝也	966-9311
				梶 祐造	963-9902		渡邊 義昭	966-1822
第二	原 博男	951-0286	金岡	山田 和夫	923-4743	大平原	大村 久代	931-6994
	菊地 昭夫	962-0280		木内 和彦	925-2787		内田 卓雄	966-1631
	梅原 悦秀	963-5187		芝 厚	924-2776		鈴木 増蔵	966-0154
第三	藤井 則久	931-0665	大岡	内野佐恵子	952-2357	浮島	小林 篤	966-1379
	鈴木 清文	932-8031		土肥 武信	962-6544		大竹 武士	921-5158
第四	加藤 勝	932-2276	静岡内浦西浦	宮本 義昭	963-6314	門池	森 雅宏	923-5853
	杉山 亙	931-4762		鈴木 順	931-2136		若松 春子	922-8889
第五	霞 恵介	922-8102		奥村 顕祥	943-2003	今沢戸田	栗田 自由	967-8073
	竹内 重延	922-1274					土屋 博文	0558-94-4100

青少年教育センターの活動予定（8・9・10月の主な活動）

※新型コロナウイルス感染症予防を考え、中止や延期等の変更をすることがあります

相談指導学級体験活動		はばたき活動	
9月17日（木）	創作活動	9月11日（金）	狩野川沿い散策
10月15日（木）	創作活動	24日（木）	創作活動
補導関係		10月6日（火）	千本浜散策
9月11日（金）	補導委員会代表者会	21日（水）	チャレンジランキング大会

明るい子どもが育つまち

青少年健全育成
シンボルマーク



青少年健全育成都市宣言（昭和55年）

あいさつで ひろがる愛の輪 地域の輪

青少年を優しく温かい心で包み込むという思いから、
右側は笑顔、左側は手のひら、全体はハート（心）を表しています

紙面内容変更のお知らせ
 * 新型コロナウイルス感染症予防のため、本センター主催の活動をいくつか中止いたしました。 *
 * ・4・5月……面接相談原則中止、はばたき活動中止、相談指導学級休級 *
 * ・4～6月……中央街頭補導中止 *
 * そこで、本号の誌面掲載予定から上記関連の内容を除き、特別な紙面構成としました。面接等 *
 * の6月の状況につきましては、次号に掲載させていただきます。 *
